

梅ヶ島学区における住民説明会の結果概要 「地元負担軽減に伴う投票区の見直し(案)」

1 実施内容

- (1) 実施時期 令和8年8月4日(火)
①11:00~12:00 ②19:00~20:00
- (2) 開催場所 新田公会堂および梅ヶ島生涯学習交流館
- (3) 資料掲出 市ホームページ及び葵区役所市政情報コーナー
- (4) 周知方法 市ホームページ及び自治会、町内会を通じた回覧板
- (5) 意見提出方法 アンケート回答および説明会における発言

2 実施結果

参加者 10人
意見 19件

3 意見の内容

(1) 投票機会及び投票所のあり方について

- ・投票所の地域性や投票機会の平等性の観点から、当日投票所が学区外となることや投票時間が短縮されることへの懸念が示された。
- ・一方で、現在の投票所を活用した期日前投票により投票機会を確保しながら地域負担を軽減する考え方に理解を示す意見もあった。

(2) 立会人等の地域負担について

- ・立会人や事務従事者の選出、投票箱の運搬などが大きな負担となっており、担い手の確保が難しくなっているとの意見があった。
- ・地域からの声を受けて検討された見直し案であり、山間地の選挙運営の課題解決に向けて前進してほしいとの意見があった。

(3) 制度内容及び手続について

- ・投票区見直しの決定手続や法令との関係、被選挙人の意見聴取の有無などについて質問があった。

(4) 投票方法等について

- ・移動投票所の可能性や投票用紙への鉛筆使用の理由などについて質問があった。

(5) 制度周知について

- ・見直しが決定した場合は回覧等により丁寧に周知すべきとの意見があった。

4 意見の取扱い

- ・基本的には案のとおり進めることとする。
- ・投票機会の確保と地域負担軽減の両立を図りながら検討を進める。
- ・制度変更が決定した場合は、回覧や各世帯への周知を実施する。
- ・高齢者等の投票機会確保について引き続き検討を行う。

5 詳細の意見内容と対応

別紙一覧「地元負担軽減に伴う投票区の見直し(案)に対する意見提出の内容について(梅ヶ島学区)」のとおり。

葵区選挙管理委員会事務局

「地元負担軽減に伴う投票区の見直し(案)」に対する意見提出の内容について

実施日:令和8年8月4日

意見提出件数 19件

ご意見の タイトル	ご意見の内容	事務局の考え
1	投票所は地域性を考慮して設置されているはずであり、梅ヶ島地区から当日投票所がなくなり、大河内地区へ行かなければならなくなることをどのように考えているのか。	ご意見をありがとうございます。 投票所の設置について総務省が地域ごとの設置数等を定めているものではありませんが、地域性については考慮する必要がありますと考えています。 そのため、単純に投票所を統合するのではなく、現在投票所として使用している場所で期日前投票を実施することで、投票機会を確保したいと考えています。投票所そのものをなくしてしまうと投票機会を奪うことになるため、それは避けたいと考えています。
2	当日投票所はできるだけ近い方がよいと思う。なぜ有東木ではなく、より遠い大河内へ行かなければならないのか。	ご意見をありがとうございます。 今回の見直し案では、梅ヶ島地区だけでなく、有東木地区及び渡地区についても同様の見直し案をご提案しています。 それぞれの地域からいただいたご意見を踏まえながら判断してまいります。
3	梅ヶ島地区の有権者数が極端に少ないというわけでもなく、投票率も高いと思うが、現在の投票所の投票状況はどうなっているのか。	ご意見をありがとうございます。 昨年7月執行の参議院議員通常選挙では、新田公会堂投票所は有権者121人のうち、当日投票者が61人、期日前投票者が15人で、合計76人が投票しています。 また、梅ヶ島小中学校投票所は有権者229人のうち、当日投票者が95人、期日前投票者が37人で、合計132人が投票しています。 いずれも投票率は5割を超えています。
4	投票区再編を行うためには法律改正が必要なのか。	ご意見をありがとうございます。 投票区の再編については、法令改正を伴うものではありません。 静岡市葵区選挙管理委員会において議決された場合に実施することとなります。
5	市議会議員や県議会議員など、被選挙人の意見は聞くのか。	ご意見をありがとうございます。 被選挙人の意見は伺わず、有権者の皆様からご意見を伺っています。 選挙管理委員会は独立した執行機関であり、皆様からいただいたご意見を踏まえた上で判断することとなります。
6	民主主義において大切なのは平等性であり、当日投票所が遠くなり投票時間も短くなる中で、投票機会の平等性は確保されるのか。	ご意見をありがとうございます。 今回の見直し案では、現在投票所として使用している場所で期日前投票を実施することにより、投票機会を確保したいと考えています。 単純に投票所を統合するのではなく、現在の投票所で行っている日曜日の当日投票を、同じ場所ですら土曜日の期日前投票に見直そうとするものです。 投票所そのものをなくしてしまうと投票機会を奪うことになるため、それは避けたいと考えています。

7	立会人・ 地域負担	市民従事者は20年ほど前はいなかったと思う。市民従事者を市職員に変えれば地域負担は軽減できるのではないか	ご意見をありがとうございます。 山間部に居住している職員が少なく、また市街地の職員についてもそれぞれの投票所で従事しているため、当日投票所へ配置することが難しい状況があります。また、午前7時開始の投票所運営に対応するためには、公共交通機関の面からも課題があります。 一方、期日前投票とすることで市街地の職員を配置しやすくなり、市民従事者を配置しない運営も可能となると考えています。
8		地域全体でも300人程度しかいない中で、立会人や事務従事者として10人から15人程度を選出することは大きな負担である。特に投票終了後の投票箱の運搬をお願いできる人の確保が難しく、依頼する側にとっても負担となっている。	ご意見をありがとうございます。 今回の見直し案は、投票機会を確保しながら、こうした地域負担の軽減を図ることを目的としております。
9	投票時間	11時から17時までの投票時間であれば利用しやすいと思う。	ご意見をありがとうございます。 投票時間については、投票機会の確保と運営体制の両面を考慮して設定しております。
10	周知方法	制度が決定した際は回覧等により周知した方がよい。	ご意見をありがとうございます。 制度変更が決定した場合には、回覧等により周知を行う予定です。
11		選挙前にも改めて周知した方がよい。	ご意見をありがとうございます。 制度変更後も、選挙時期に合わせて分かりやすい周知に努めてまいります。
12		将来的に運転できなくなった場合、移動投票所の導入は考えられるか。また、その場合に立会人は必要なのか。	ご意見をありがとうございます。 移動投票所については全国的に導入事例がありますが、公示した場所で実施する必要があり、移動投票所であっても立会人が必要となるなど制度上の制約があります。 今後の制度や先進事例について引き続き研究してまいります。
13	投票方法・投票環境	投票用紙への記入に鉛筆を使用する理由は何か。不正ができるのではないか。	ご意見をありがとうございます。 投票用紙は特殊な素材で作られており、不正な書換えは困難です。 現在は鉛筆に加え、ボールペンも設置しております。
14		高齢者が増えるため、将来的には在宅投票等も検討してほしい。	ご意見をありがとうございます。 高齢者等の投票機会の確保は重要な課題であると認識しております。 今後の制度動向を注視してまいります。

15	見直し案 への懸念	民主主義を支える制度であり、有権者側も民主主義を守るための努力をしていく必要があると思う。 人数が少ないことや負担が大きいことを理由として、議論がすり替えられているようにも感じる。本当にこの見直しでよいのか疑問である。	ご意見をありがとうございます。 本見直し案は、投票所の廃止を前提として検討したものではありません。 地域から、従来の方法による投票所運営の継続が難しいとのご意見をいただいたことを受け、アンケート調査等を実施しながら検討してきました。 その結果、投票機会の確保と地域負担の軽減の双方を考慮し、現行制度の中で実施可能な方法として提案しているものです。
16		投票所運営の困難さは理解するが、投票行為の平等性の観点から納得できない。	ご意見をありがとうございます。 いただいたご意見については重く受け止め、投票機会の確保と地域負担軽減の両立という観点から総合的に検討してまいります。
17	見直し案 への評価	見直しにより立会人等の負担が軽減されるのであればありがたい。	ご意見をありがとうございます。 本見直しは、投票機会の確保に配慮しながら地域負担軽減を図ることを目的としております。
18		ぜひ見直し案を実施してほしい。まず一歩進めることが重要である。	ご意見をありがとうございます。 いただいたご意見も参考にしながら検討を進めてまいります。
19		平等性が大切であることは当然だと思う。 ここにはここに合った平等のあり方もあると思う。また、実際にはいつも同じ人が立会人等を担っているのが現状であり、このままでは大変になる一方である。 よく考えられた案だと思うので、前に進めてほしい。	ご意見をありがとうございます。 地域から寄せられたご意見やアンケート結果を踏まえながら、投票機会の確保と地域負担の軽減の両立が図れる方法について検討してきました。 今後も地域の皆様のご意見を伺いながら検討を進めてまいります。